

薩摩琵琶で楽しむ 古典文学の世界



“祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり……”でおなじみの平家物語など古典文学の世界を、薩摩琵琶の響きと臨場感あふれる語りでお楽しみください！！

開催日：**10月29日(日) 13:00~15:00**
(開場 12:30)

対象：どなたでも

定員：70名(要申込。先着順)

出演：錦心流薩摩琵琶 琵琶弾き語り
辻山 錦篁 さん

会場：南区民文化センター 2階スタジオ

参加費：無料

申込開始：10月1日(日) 9:00から受付

申込み先：南区図書館の窓口か、電話・FAXで
電話 251-1080 FAX 252-4120

演目①：平家物語から「祇園精舎冒頭」
ここから平家の栄耀栄華と滅亡の物語が始まります。

演目②：亡霊物から「耳なし芳一」
平家の亡霊に懇願され琵琶を奏でた芳一は…。

演目③：戦記物から「本能寺」
光秀が駒を進めた本能寺で信長は…。

演目④：人物物から「城山」
勝海舟が西郷隆盛の最期を想い描きます。



辻山錦篁(きんこう)さんのプロフィール

西区三滝本町在住

錦心流薩摩琵琶 錦篁会 会主

日本琵琶楽協会会員 広島市ひとまちネット講師
自宅にて「琵琶教室」

日本琵琶楽コンクール優勝 文部科学大臣賞受賞
日本放送協会会長賞 日本琵琶楽協会会長賞ほか
NHK邦楽のひとときに随時出演中

……薩摩琵琶をご存知ですか……

琵琶は、西アジアから中国を経由し日本に伝わり、奈良時代に雅楽や弾き語りの楽器として広まりました。鎌倉時代には、琵琶法師が平家物語の語りに合わせて演奏する平家琵琶が盛んになりました。

薩摩琵琶は、薩摩の領主 島津忠良が、室町時代の後期に従来の琵琶を改良し、武士の教養として藩士に奨励したのが始まりと言われます。

明治時代には名手が輩出したこともあって、ひととき大きな撥(バチ)で奏でる薩摩琵琶の響きは全国に広まりました。

主催 公益財団法人広島市文化財団 10月の休館日：2日(月)、10日(火)~17日(火)、23日(月)、30日(月)
南区図書館 (南区比治山本町 16-27 南区民文化センター内)

※ この催しは、高齢者いきいき活動ポイント事業の対象です。

※ 申込に際しての個人情報はこの催しのみで使用し、他に提供することはありません。